

3

日本の気候とくらし

学習日 /

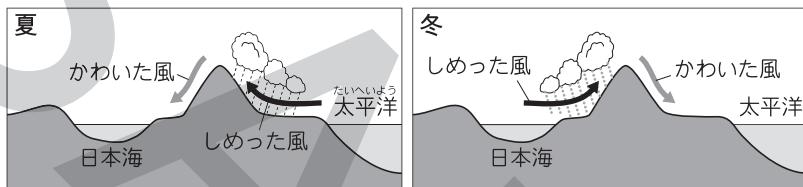
1 日本の気候の特色

(1) 日本の気候

日本は、世界の国の中でも温和な国であり、春・夏・秋・冬という四つの季節（四季）がはっきりしています。

(2) 季節風と海流

日本の気候は、季節によってふく向きがちがう季節風や、日本のまわりを流れる海流などの影響を受けています。



(3) 梅雨と台風

●梅雨…日本の大半では、6月から7月にかけて、雨の日が続く梅雨の時期があります。北海道では、はっきりとした梅雨はありません。

●台風…日本付近には、夏から秋にかけて台風がやってきます。台風による強い雨や風の影響で、こう水や土砂くずれなどの自然災害がおこることがあります。

2 各地の気候

日本の気候は、大きく6つに区分することができます。

●北海道の気候…冬の気温がたいへん低く、梅雨の影響を受けないため、一年を通して降水量が少なくなっています。

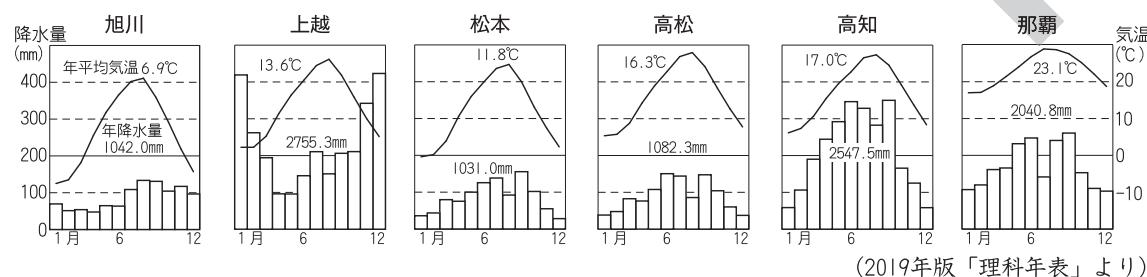
●日本海がわの気候…北西の季節風の影響で、冬に雨や雪が多く、夏よりも冬の降水量が多くなっています。

●太平洋がわの気候…南東の季節風の影響で、夏の降水量がたいへん多くなっています。冬に晴れた日が続きます。

●瀬戸内の気候…南東の季節風が四国山地、北西の季節風が中国山地にさえぎられ、一年中降水量が少なく、冬の気温が高くなっています。

●内陸性（中央高地）の気候…夏と冬の気温の差や昼と夜の気温の差が大きくなっています。降水量は一年を通して少なくなっています。

●南西諸島の気候…冬でもあたたかく、一年を通して気温が高くなっています。台風の影響を大きく受けます。

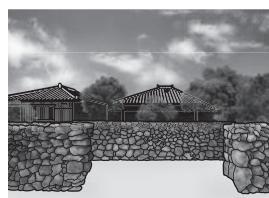


③ あたたかい地域のくらし

(1) あたたかくて雨が多い沖縄県

●沖縄県の気候…沖縄県の県庁所在地の那覇市

は、1月でも平均気温が15℃をこえており、たいへんあたたかい気候です。また、沖縄県は梅雨入りがはやく、台風の進路にあたるところから、雨の多い地域となっています。



石がきで囲まれた家



給水タンクをそなえた家

沖縄県では、強い風を防ぐために家のまわりを石がきや防風林で囲んだ家や、水不足にそなえて給水タンクを屋上などにとりついている家が見られます。

●気候をいかした産業…一年を通してあたたかい気候をいかして、さとうきびやパイナップルの栽培がさかんです。また、冬に、野菜や花の栽培が行われて、本州に出荷されています。

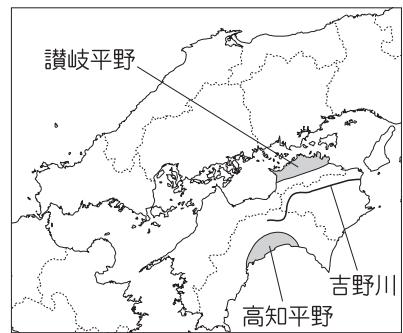
(2) あたたかくて雨が多い高知県

●高知県の気候…暖流の黒潮（日本海流）の影響で、冬でもあたたかい気候です。また、太平洋の上空をふいてきたしめった南東の季節風が四国山地にぶつかり、太平洋がわの地域に多くの雨を降らせます。

●気候をいかした野菜づくり…高知平野では、あたたかい気候のもとでビニールハウスを利用して、高い値段で売れるように、なすやきゅうりをほかの産地よりもはやめて栽培しています。

(3) あたたかくて雨が少ない香川県

瀬戸内海に面した讃岐平野は、夏は四国山地、冬は中国山地に季節風がさえぎられるため、降水量が少なくなっています。むかしから干害（日照りによる被害）がおこってきたため、水不足にそなえてため池がつくられてきました。今では、吉野川から香川用水が引かれています。



④ 寒い地域のくらし

(1) 寒さがきびしい北海道

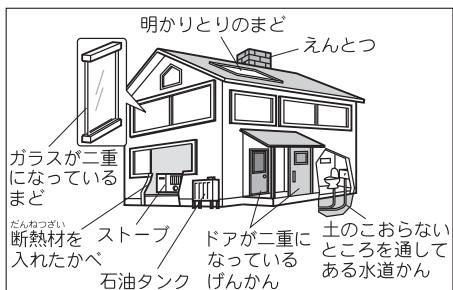
●北海道の気候…冬の寒さがたいへんきびしく、梅雨や台風の影響をあまり受けないため、降水量が少なくなっています。

●気候にあわせた産業…石狩平野では米づくり、十勝平野ではじゃがいもやてんさい、小麦、大豆などの栽培、根釧台地では乳牛を飼育して、牛乳やバターなどの乳製品をつくる酪農がさかんに行われています。



(2) 寒い地域の人々のくらし

えちご 越後平野などが位置する北陸地方、東北地方の日本海がわでは、冬に北西の季節風の影響で雪が多く降ります。寒さがきびしい地域や雪が多い地域では、家のつくりなどに工夫が見られます。



寒さにそなえた家



消雪パイプがある道路



雪をよけるためのがんぎ

確認問題

1 日本の気候の特色

(1) 夏に日本にふく季節風についてまとめた右の図を見て、次の問いに答えなさい。



(1) 夏に日本にふく季節風はどの方角からふきますか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 南東 イ 南西 ウ 北東 エ 北西

(2) 図中にXで示した海の名を答えなさい。

(2) 6月から7月にかけて日本の多くの地域におとずれる、雨の日が長く続く時期を何といいますか。

(3) 日本に台風がおとずれる時期として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 春から夏の間 イ 夏から秋の間 ウ 秋から冬の間

2 各地の気候

(1) 次の①～④の気候について説明している文を、あとから1つずつ選び、記号で答えなさい。

(1) 太平洋がわの気候

(2) 内陸性(中央高地)の気候

(3) 瀬戸内の気候

(4) 南西諸島の気候

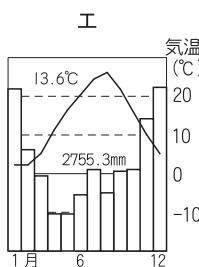
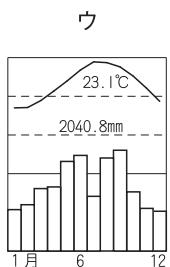
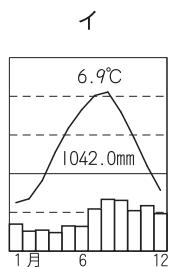
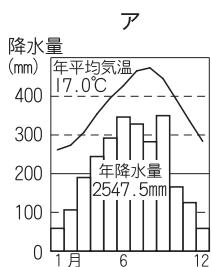
ア 一年を通して気温が高く、1月でも平均気温が15度ぐらいあるところが見られます。

イ 夏と冬の気温の差や、昼と夜の気温の差が大きく、一年を通して降水量は少なくなっています。

ウ 夏は季節風の影響を受けて降水量が多くなっており、冬は晴れた日が続きます。

エ 夏と冬にふく季節風がどちらも山地にさえぎられるため、一年を通して降水量が少なくなっています。

(2) 日本海がわに位置する都市の気温と降水量のグラフを次から1つ選び、記号で答えなさい。

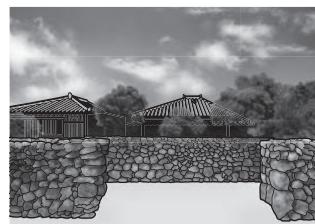


(2019年版「理科年表」より)

③ あたたかい地域のくらし

(1) 沖縄県のくらしについて、次の問いに答えなさい。

- ① 右の図は、沖縄県の民家のようにすを表しています。この図に見られるように、家のまわりが石がきや木で囲まれている理由をかんたんに説明しなさい。



(1)

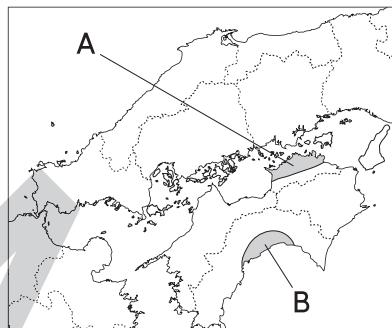
① _____

- ② 沖縄県の生産量が全国で最も多い農作物を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア パイナップル イ レタス ウ 米 エ 小麦

(2) 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- ① 地図中にAで示した平野では、水不足にそなえてため池がつくられてきました。この平野の名を答えなさい。



(2)

① _____

- ② 地図中にBで示した平野で、ビニールハウスを利用して、出荷する時期をほかの产地よりも早めて栽培されている農作物を次から2つ選び、記号で答えなさい。

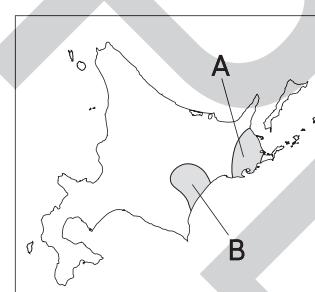
ア なす イ 大豆 ウ キャベツ エ きゅうり

(2)

④ 寒い地域のくらし

(1) 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- ① 地図中にAで示した、酪農がさかんに行われている台地の名を答えなさい。



(1)

① _____

- ② 地図中にBで示した十勝平野でさかんに栽培されている農作物を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア さつまいも イ ジャガイモ
ウ ピーマン エ みかん

(2)

(2) 北海道でくらす人々の家に見られる工夫として不適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア ガラスが二重になっているなど
イ ドアが二重になっているげんかん
ウ 断熱材を入れたかべ
エ 屋上にそなえられている給水タンク

(2)

(3) 日本有数の米の产地である越後平野がある県を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 秋田県 イ 山形県 ウ 富山県 エ 新潟県

(3)

練成問題

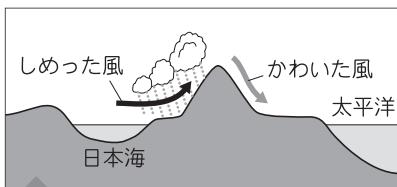
- 1 次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。

日本は、世界の中でも、四季の区別がはっきりしており、温
和な気候の国です。日本の気候は、ある季節によってふいてくる方向
が変わる風と、日本のまわりを流れる海流の影響を受けています。
また、日本には、梅雨や、夏から秋にかけておとずれる
(え)の影響で、降水量が多い地域もあります。

- (1) 下線あに関して、ある季節に日本列島にふく風についてまとめた右の図を見て、次の問い合わせに答えなさい。

- ① この風を何といいますか。
② 右の図で表している季節を次から1つ選び、記号で答えなさい。

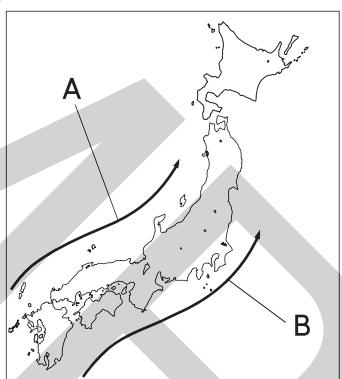
ア 春 イ 夏 ウ 秋 エ 冬



- (2) 下線いについて、右の地図中にA・Bで示した海流の名をそれぞれ答えなさい。

- ① 日本に梅雨がおとずれる時期として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 1月～2月 イ 3月～4月
ウ 6月～7月 エ 9月～10月

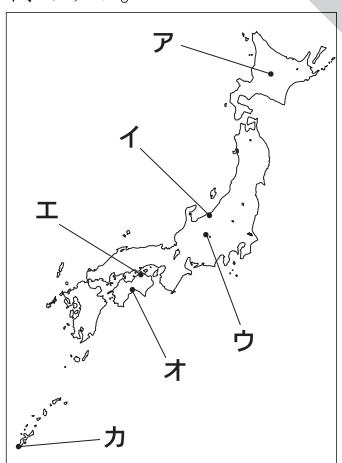
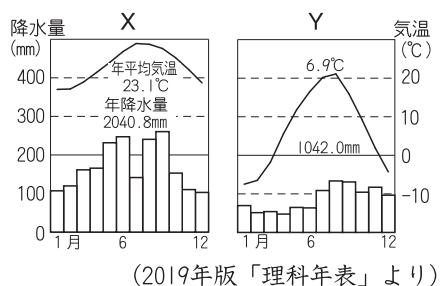


- ② 梅雨の影響をほとんど受けない都道府県を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 北海道 イ 千葉県 ウ 和歌山県 エ 高知県

- (4) (え)にあてはまる、強い雨や風をもたらして、こう水や土砂くずれなどをひきおこす原因となるものは何ですか。

- (5) 次のX・Yの気温と降水量のグラフがあてはまる都市の位置を、右の地図中から1つずつ選び、記号で答えなさい。



(1)

① _____

② _____

(2) _____

A _____

B _____

(3)

① _____

② _____

(4) _____

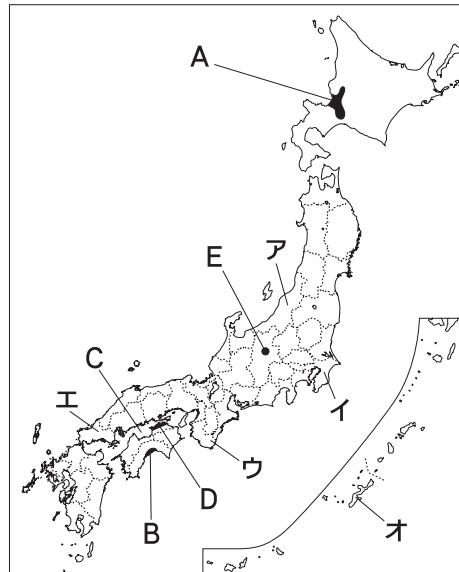
(5)

X _____

Y _____

2 右の地図を見て、次の問い合わせに答えなさい。

(1) 地図中に A で示した、米づくりがさかんに行われている平野の名を答えなさい。



(1) _____

(2) 北海道などでさかんに行われている、乳牛を飼育して、牛乳や乳製品をつくることを何といいますか。

(3) 地図中に B で示した平野では、あたたかい気候のもと、野菜の早づくりが行われています。この平野の農家が、野菜の早づくりを行う理由をかんたんに説明しなさい。

(4) 地図中に C で示した海について、次の問い合わせに答えなさい。

① この海の名を答えなさい。

② 次の文中の (あ), (い) にあてはまる山地の名をそれぞれ答えなさい。

この海に面した地域では、海流の上空をふくしめた風が、夏は (あ), 冬は (い) にさえぎられるため、ほかの地域に比べて、降水量が少なくなっています。

(2) _____

(3) _____

(4) _____

① _____

② _____

あ _____

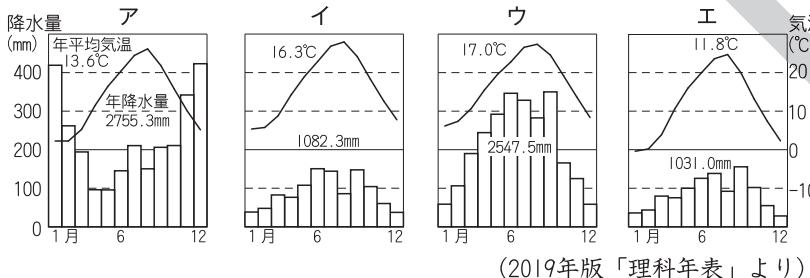
い _____

(5) 地図中に D で示した平野について、次の問い合わせに答えなさい。

① この平野でくらす人々は、むかしから雨が降らない日が続き、水不足になやまされてきました。このような被害のことを何といいますか。

② 現在、この平野では、吉野川から引かれた用水が生活や農業に利用されています。この用水の名を答えなさい。

(6) 地図中に E で示した都市の気候と降水量のグラフを次から 1 つ選び、記号で答えなさい。



(5) _____

① _____

② _____

(6) _____

(7) 次の説明にあてはまる都道府県の位置を地図中のア～オから 1 つ選び、記号で答えなさい。

① 冬に雪が多く降り、消雪パイプがつけられている道路や、雪をよけるためのがんぎが見られます。

② さとうきびやパイナップルの生産がさかんであり、給水タンクをそなえた家が見られます。

(7) _____

① _____

② _____